

2021 年度沖縄関係基地経費

(単位：百万円、%)

事項	2020年度 予算額	2021年度 概算要求額	対前年度 増▲減額	対前年度 伸び率
1 基地周辺対策経費	(27,045)	(27,449)	(404)	(1.5)
住宅防音	28,425	25,284	▲ 3,141	▲ 11.1
周辺環境整備	(14,449)	(12,191)	(▲ 2,257)	(▲ 15.6)
2 補償経費等	14,729	12,300	▲ 2,430	▲ 16.5
(1) 施設の借料	(12,596)	(15,258)	(2,662)	(21.1)
土地等の借料	13,696	12,984	▲ 712	▲ 5.2
(2) 漁業補償	(106,877)	(105,973)	(▲ 904)	(▲ 0.8)
(3) その他の補償等	109,288	108,471	▲ 817	▲ 0.7
3 基地従業員関係	104,726	103,792	▲ 934	▲ 0.9
4 提供施設の整備	102,144	102,973	829	0.8
(1) 施設の借料	2,582	819	▲ 1,763	▲ 68.3
(2) 漁業補償	1,187	1,233	46	3.9
(3) その他の補償等	(964)	(948)	(▲ 16)	(▲ 1.7)
合 計	3,375	3,445	70	2.1
(1) 施設の借料	48,722	50,069	1,348	2.8
(2) 漁業補償	(3,895)	(4,888)	(993)	(25.5)
(3) その他の補償等	6,531	5,672	▲ 859	▲ 13.1
合 計	(186,539)	(188,380)	(1,841)	(1.0)
(1) 施設の借料	192,966	189,496	▲ 3,470	▲ 1.8

※かつこ内は契約ベース。計数は四捨五入により符合しないことがある

基地対策1.8%減1895億円

住宅防音復旧工事を優先

【東京】防衛省の基地対策の沖縄関係経費は、前年度当初予算比34億7千万円(1.8%)減の1894億2430万円(16.5%)減となる123億円を計

上。住宅防音工事で設置した空調機の機能を回復させる「機能復旧工事」に重点を置いたことで減額となつ

た。
工事の待機世帯は2019年度末で1万2千世帯。うち9割が新規工事ではなく、機能復旧工事を希望しており、その解消を優先させた。

周辺環境整備は主な大型工事が完了することから、7億1200万円(5.2%)減の129億8400万円となった。

施設借料のその他経費は、駐留軍用地の土地提供に反対する地権者から使用権原を取得する数が減り、7割減の8億1900万円。

基地従業員関係では、来年度に定年退職者数増が見込まれ、13億4800万円(2.8%)増の50億6900万円を求めた。

提供施設の整備は、米軍嘉手納基地の管理棟の本工事が本年度完了するため、8億5900万円(13.1%)減の56億7200万円となった。